

先の見えない時代を生き抜くうえで「納得解」を見出す力
非認知能力（スキル）を伸ばすコツ 生徒も教師も学校がさらに面白くなる
～OECD 社会情動的スキルの考察を踏まえて～
開催のご案内

拝啓

猛暑の候、貴校におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年新たに「学びに向かう力」として注目が集まっている『非認知能力』ですが、今後、先の見えない時代を生き抜くうえで、課題に立ち向かうための要ともいえるスキルとなりそうです。

つきましては、『非認知能力』とはそもそもどのようなスキルなのかを明確化し、そのスキルを実際の教育現場でいかに育成するかのヒントを探る研究会を下記要領で開催したく考えております。

ご多忙の折、大変恐縮ではございますが、趣旨をお汲み取りの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1 開催要項

日時 2023年9月16日（土） 午前の部：11時00分～12時40分
午後の部：13時30分～15時00分

場所 高崎ワシントンホテルプラザ11F 「ワシントンホール」 群馬県高崎市八島町70

2 内容 ※変更の可能性もございます ※午前のみ、午後のみのご参加も可能です

	内容	発話者
午 前 の 部	開催挨拶 本研究会の開催意図について	田邊心技（関東支社長）
	『非認知能力』と今後の社会での必要性 OECD 社会情動的スキル（学びに向かう力）について	ベネッセ教育総合研究所
	【講演】 『非認知能力（スキル）を伸ばすコツ』	中山芳一先生 （岡山大学教育推進機構准教授）
	休憩（50分）	
午 後 の 部	【トークセッション】 『大人たちの非認知能力の育て方』 教師自身が非認知能力を伸ばすことで、さらに高校が面白くなる	中山芳一先生 葉一氏
	閉会挨拶	田邊心技（関東支社長）

3 お申込み

お申し込みは右のQRコードよりお願いいたします。

※午前の部、午後の部のみのご参加も可能です。



4 本研究会講師のご紹介

中山芳一（ながやま よしかず）先生



1976年1月、岡山県生まれ、現職は岡山大学全学教育・学生支援機構准教授。岡山で小学校教員を目指して岡山大学教育学部を卒業したが、小学校教員ではなく学童保育の指導員へ。そこで学童保育の研究が必要だと確信し、教育方法学研究の道へ進む。岡山大学に在職してからは、学生たちのキャリア教育や課外活動支援を担当。そして自らの実践経験は、非認知能力を育成するための教育実践の在り方を提唱し始める課題解決を行うことによって、各校園の授業や取り組みの質的な改善や荒れていた学校の立て直しにも貢献している。



葉一（はいち）氏



東京学芸大学を卒業後、営業職、塾講師を経て独立。2012年にYouTubeチャンネル「とある男が授業をしてみた」を開設。小学校3年生から高校3年生対象の授業動画や、学生の悩み相談にこたえる動画を投稿している。チャンネル登録者193万人、再生回数は6.5億回を超える。情熱大陸 | (MBS 毎日放送) 2020年11月29日(日)での出演を果たし、経済産業省が葉一氏の動画を活用した家庭学習を推奨するなど、教育関係者からの信頼も厚い。YouTube以外の活動では群馬県教育委員会内の「非認知能力の評価・育成」で実践教育者の立場で専門委員メンバーでもある。



5 お問い合わせ先

ベネッセコーポレーション お客様サービスセンター 0120-350455 (通話料無料)

受付時間/月～金 8:00～18:00 土 8:00～17:00 (祝日、年末・年始を除く)